

平成30年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）

都道府県名 静岡県

市 町 村 名	下田市		
事 業 名	下田市結婚新生活支援事業	所要見込額	1,500 千円
実 施 期 間	交付決定日 ～ 平成31年3月31日		
地域の実情と課題 （これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述）	<p>昭和50年をピークに人口が減少に転じている本市では、平成7年以降の出生数は年間200人程度と微減傾向にあり、人口の社会減少・自然減少が続いている。合計特殊出生率は1.54と全国平均（1.43）を若干上回るものの、20～40代の人口自体が、平成22年の4,238人から27年には3,149人と減少傾向にあり、今後も出生数が増加に転じることは厳しい見通しである。</p> <p>加えて、未婚化・晩婚化が進行しており、未婚率は男女とも30～40歳代を中心に増加している。26年の平均初婚年齢を見ると、男性32.43歳、女性30.46歳と平成16年からそれぞれ2歳ずつ上昇するなど、晩婚化が顕著である。</p>		
市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け	<p>【本市における結婚支援の全体像】（下田市まち・ひと・しごと創生総合戦略） 若い人が出会い、結婚・子育てを本市で行うきっかけをつくり、少子化対策を強化する。</p> <p>【本事業の位置づけ】 若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえるため、婚姻に伴う新生活を経済的に支援する。</p>		
少子化対策全体の重要業績評価指標（KPI）及び定量的成果目標	<ul style="list-style-type: none"> ・婚姻数（総合戦略指標）：130件（平成31年） ・出生数（総合戦略指標）：150件（平成31年） 		
参 考 指 標	<p>※婚姻数、婚姻率、出生数、出生率等 婚姻数：86件（H28）、婚姻率：3.83（H28）、出生数：111（H28）、出生率：4.94（H28）</p>		
事 業 内 容	1 優良事例の横展開支援事業		所要見込額 千円
	(1) 結婚に対する取組		所要見込額 千円
	個別事業名		所要見込額 千円
	個別事業名		所要見込額 千円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組		所要見込額 千円
	個別事業名		所要見込額 千円
	個別事業名		所要見込額 千円
	2 結婚新生活支援事業 下田市結婚新生活支援事業（個票①）		所要見込額
上記「事業内容」の「1」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無	無	「有」とした場合の事業名	